|  |  |
| --- | --- |
| **24**（月） | やぐらをてよう |
|  | **使11章19～30節**　さて、ステパノのことからこったによりらされたは、フェニキア、キプロス、アンティオキアまでんでったが、ユダヤのには、だれにもみことばをらなかった。(19) |
|  | するRemnantは、まずサタンのったやぐらがされるがあります。そして、りによってのにのやぐらがてられます。たましいのにのやぐらがされれば、がわって、がかされます。そして、のがかれます。１つ、24やぐらをてましょう。もののことはかにされています。のをるとき、がとたち、すべてとともにおられるえがえられます。２つ、24やぐらがてられれば、のほかのやぐらがちます。のがのたましい、、え、すべてのにみます。そして、のでにんでかれます。そのとき、の、、がによってかされ、\*５つのができます。のをつであるサタンにつと、\*CVDIPのえをあらかじめけます。また\*つのをするようになります。３つ、のやぐらをるようになります。のやぐらは、をあらかじめて、あらかじめビジョンをつことです。すると、あらかじめわって、するようになります。これをしにくのです。Remnant７が、このえをけました。Remnantは、のをって、のにのやぐらがてられるようにりましょう。\*５つの-、、、、のことをいます。\*CVDIP – Covenant、Vision、Dream、Image、Practiceのです。\*つの-サミットの、やしの、どもたちののことをいます。 |
|  | 、ののったやぐらがれて、のやぐらがてられ、するRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.28.日本レムナント大会1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **25**（火） | の-だまされてはなりません |
|  | **使11章19～30節**　さて、ステパノのことからこったによりらされたは、フェニキア、キプロス、アンティオキアまでんでったが、ユダヤのには、だれにもみことばをらなかった。(19) |
|  | はRemnantにけたをっておられます。Remnantは、とのをて、だまされてはなりません。Remnant７は、どんなにも、だまされずにしました。そのはでしょうか。１つ、わりをっていたからです。やってくるわざわいをめるは、のです。これががRemnantをばれたです。２つ、をっていました。Remnantは、もいておられるののにしたがってけばいのです。どんなにもれないのみことばと、のと、のをえるれをってのえをつけしてくのです。Remnantがくにのがされるようにれば、すべてのがのキャンプになります。３つ、をっていました。Remnantはをんで、のみことばからえをしましょう。のをて、キリストでえをします。そして\*つのりと、りについてりましょう。すると、タラントができて、のえがえられます。そして、のえをけます。がされたのわりと、をかるRemnantになりましょう。\*つのり：、、をします。 |
|  | 、がされたをむRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.28.日本レムナント大会2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **26**（水） | やぐら |
|  | **使1章1～8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。」(8) |
|  | Remnantはにのがむようにりましょう。すると、のにやぐらがつようになり、がえられたをみ、やぐらをてるしるべがてます。には、どんなりをすればいのでしょうか。１つ、すべてをりにえましょう。モーセはホレブでをっているときに、のをきました。でりをいつもしていたということです。これはさなことのようにえますが、とてもすばらしいきとえをけることができます。ダビデもいのときに、ずっとっていました。２つ、すべてをりにえて、のではなく、のをちましょう。イエスはのがむようにりなさいとわれました。これをもよくしたがパウロです。パウロはでのについてして、のをちました。その、ティラノでがこりました。３つ、のをっていて、しましょう。ダビデは、のをバカにするゴリヤテにいました。このがきたとき、のによってゴリヤテにしてしました。にはいりといをしましょう。するとRemnantにの、、がてくるでしょう。 |
|  | 、、、にるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.03.29.日本レムナント大会3講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **27**（木） | レムナントの |
|  | **創37章11節**　たちはをねたんだが、はこのことをにとどめていた。 |
|  | は、ごとにRemnantをしてわざわいをめられました。が７つののわざわいをめるをRemnantにえられたのです。TCKには７つのをかすをえられました。たちにはRemnantにけたをえられました。そして、はRemnantとTCKに、なつのことをえてくださいます。１つ、Remnantに、もらないことをらせてくださいます。はをしてヨセフになをらせてくださいました。これはヨセフのもりませんでした。２つ、Remnantにのがらないことをらせてくだいます。はもらないのをヨセフにらせてくださいました。３つ、Remnantにのがらないことをらせてくださいます。はエジプトのファラオもらなかったエジプトのを、ヨセフにらせてくださいました。ファラオは、ヨセフをのがっているだといました。Remnantがのにえられたメッセージをりでわえば、なをけます。このでになえをえればいのです。が、だれもらないをRemnantにせてくださるでしょう。 |
|  | 、のわざわいをめるレムナントとしてされますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.27.レムナントとTCK伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
| **28**（金） | の(8) |
|  | **創41章38節**　そこで、ファラオはたちにった。「のがっているこのようなが、ほかにつかるだろうか。」 |
|  | Remnantはりのせを24わっていると、300%がてきます。りの25をつけるなら、のえをけて、りがされるのえをわうようになります。そのでのえがてるのです。にりめれば、のきがこっています。このようなえをってくRemnantには、どんなことがっているのでしょうか。１つ、エリヤは、カルメルとホレブでのをちきました。そして、Remnantエリシャをてました。エリシャはもなときにばれ、がえられた、、をけました。ののをけて、ドタンのをいました。２つ、オバデヤはエリヤをけて100のをしました。はRemnantになのでもがわれることができるなをえてくださいます。３つ、オバデヤがした100と、がされた７のえをエリヤとエリシャがけぎました。このえがドタンのにつながりました。Remnantはのごとにがえてくださったをましょう。はとりをして、のをくださいます。 |
|  | 、りのせをわってののでとしてきますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.27.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **29**（土） | しい |
|  | **Ⅱコリ5章11～21節**　ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、そのはしくられたです。いものはぎって、よ、すべてがしくなりました。(17) |
|  | Remnantはがくださったなにをちましょう。えられたをりでわうとき、DNAがにわります。Remnantはこのえをどのようにけることができるのでしょうか。１つ、のをさないようにしましょう。にはりのにりましょう。このりのでにすれば、にけるえをみことばによってすることができます。がをしてくださるみことばのから、がにくださるメッセージをりでつけましょう。２つ、をさないようにしましょう。のきをめてって、がえられた、、できごとをつけましょう。そうするうちに、がふさがったら、がえられたターニングポイントをつけるりをしましょう。Remnantは、くごとにがかれることをすればいのです。３つ、とをさないようにしましょう。イエス・キリストでなければならないと、とりの、りのえののえであるのをにえことができるようにりけましょう。すべてはからていて、キリストによって\*します。Remnantはキリストのをって、ただ、ただをにめましょう。\*　いにりすること |
|  | 、なをしてり、りでわいますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.28.1部 |